

すぎなみ 大人“熟”してる？

Jukuseru? TIMES'18

高円寺コース
もっと高円“人”
卒塾号

平成 31 年 2 月 16 日 発行

発行元：社会教育センター【事務局】

第9回（平成 31 年 1 月 30 日）参加者 19 名 プロジェクト活動のふりかえりと合同成果発表会 の準備

19:05~19:20

本日の流れについて（川上さんより）
合同成果発表会の説明

19:20~20:00

グループごとにプロジェクト活動のふりかえり

20:05~20:55

グループごとに当日の様子について発表

20:55~21:05

事務連絡（メールリングリストについて、大人塾まつり出店
希望者の募集について、アンケートの提出について）

第9回は、グループごとに集まって始まりました。打ち合わせを重ねながら実践を開催した後ということで、「お疲れさま」「こんばんは」「こっちこっち」と声を掛け合う姿が目立ちました。この活動が新しい人間関係を築ききっかけとなった方も多かったようですね。

今回は、すばり「成果発表会に向けての準備」の回となりました。成果発表会の様子を川上さんから聞いた後で、グループごとにプロジェクト活動のふりかえりを行いました。



●高円寺コースの発表内容(20分)●	
●コース概要の説明	川上 (1分)
●各グループ実践の報告(各4分程度)	
①シェア・ミュージック・Night	
②たまりBa	
③みんなでつくろう！ たまり場創造PROJECT	
④初心者どうして楽しむ“まずは”演奏おひろめ会	

その後、成果発表会さながらに発表を行いました。
やっぱり皆さん、話が上手ですね。要点をまとめて実践の様子を説明していただきました。

週1ペースで集まって目的から話し合った“創造 PROJECT グループ”「リーダーが良くまとめてくれた」とメンバーから称賛の声も！実践で生まれた、たまり場の案をご紹介いただきました。活動は継続が決定しているそうです。▼



◀楽器初心者と限定したことで、参加者が集まったという“演奏おひろめ会グループ”実践に向けての連絡は主にLINEを使ったそうですが、顔を合わせて

集まることの大切さを実感したという声も。お忙しい中、ご準備いただきありがとうございました。



▲集まった人が価値観を合わせてゆくということではなく、いろいろな人が集まる場を作りたいという丸山さんの想いがあふれた“シェアミュージックNightグループ”ヒトツナの夜の時間を活用し、雰囲気をはらりと変えて新しい可能性を実践しました。

いつも最後の片づけをお手伝いいただき、ありがとうございました。これぞ大人塾ですね。皆様のやさしさご協力、そして何より熱い思いでご参加いただいたおかげで、無事講座を終えることができました。

本当にありがとうございました！！



◀「入り口を作りたい」という山崎さんのテーマを形にした“たまりBaグループ”レミニンの認知度アップの効果も！参加者が場を盛り上げてくれたことに感謝の実践報告でした。



